

SMILE

VOL.32 HOUSE & LIFESTYLE MAGAZINE

秋号
Autumn

施工事例集

見て楽しむ、読んで納得!
当社の家づくりがわかる

暮らしの中のESSAY

ひと・こと・ものかたり
世界一のおいしい料理

MY LIFE

くさかカバン店

目下 功二・弘子

お取り寄せの逸品

伝承の逸品

アデアレットロ 台付きグラス&ボンボン入れ

暮らしのà la carte

モノも心も軽くなる! ~断捨離を日々の暮らしに~

窒息空間から深呼吸空間へ リビングルーム、和室



井坪工務店
有限会社 井坪工務店

SMILE
VOL.32
HOUSE & LIFESTYLE MAGAZINE



2022年9月発行
井坪工務店 有限会社 井坪工務店 〒395-0004 長野県飯田市上郷黒田693
TEL.0265-22-5262 FAX.0265-22-5254



Photo Essay

日本の建築物



旧富沢家住宅

群馬県 / 吾妻郡中之条町

養蚕を軸に多方面で財を成した豪農の館。
当時の栄華を想わせる、重厚な茅葺入母屋造りの勇姿。

富沢家は大道で名主を務めた旧家で、米作や養蚕をはじめ、幅広い事業で財をなした。古くから中之条町は交通の要所として栄え、江戸時代には幕府が天領に。この地方は高冷地ということで早くから養蚕が行われ、大型農家が多く見られた。

旧富沢家住宅は、江戸時代後期のものと見られ、建築の手法は養蚕農家としての出し梁造りなど当時の特徴が見られる茅葺入母屋造り。屋根の正面が「兜(かぶと)造り」の大型民家である。構造は上屋・下屋からなるが、正面は下屋を付けず上屋梁をはねだし、二階

にも縁を設ける。広い土間は独立柱を4本立て、上手座敷部は二階まで通し柱で、他は二階梁上・一階鴨居上から管柱を立てている。全体的に差鴨居を使い柱を省略、間取りは古風だが進んだ手法も採られている。軸部は普通の民家比べて太い部材が多い。兜造りの屋根が白壁の二階立面を際立たせ、意匠の優れた特色ある外観を見せている。

昭和45年6月に国指定重要文化財となり、昭和61年3月、25代目当主富沢清氏より中之条町へ寄付された。

右:住宅内土間 4つのうまやに大きなかまどを配した広い土間。1階の半分を締め、本柱と別の独立柱4本で支えている。

- 名称: 旧富沢家住宅
- 年代: 江戸時代後期
- 建築様式: 木造二階建て・茅葺き入母屋造り・前完造り屋根
- 指定: 昭和45年6月17日 国指定重要文化財
- 公開時間: 時間の定めはなし
- 休 日: なし
- 所在地: 群馬県吾妻郡中之条町大字大田1274番地
- お問合せ: 中之条町教育委員会生涯学習課
- 電話番号: 0279-76-3111



SMILE VOL.32

HOUSE & LIFESTYLE MAGAZINE

CONTENTS

04 MY LIFE

質の高い、永く愛用してもらえる革製品を提案する「くさかカバン店」
日下 功二・弘子

伝統的な技術・手法をベースに、普遍的で、使い手に寄り添うパートナーとなる
靴・革製品を作り続ける日下ご夫妻です。

07 社長のひとり言

藤(しつけ)

08 暮らしのà la carte

～ 減らせば減らすほど、良い?～和室・リビングルーム 三島 理恵

10 施工事例集

見て楽しむ、読んで納得! 当社の家づくりがわかる

14 ひと・こと・ものかたり

世界一のおいしい料理 森 優子

15 お取り寄せの逸品

伝承の逸品「台付きグラス & ボンボン入れ」

16 おすすめ情報

いつば大工が教えるDIYコーナー／住み継ぐ為のいつばの家まもり

18 Cooking from SMILE

19 Culture from SMILE

20 わが社のがんばり人

21 暮らしのランキング・暦のことば

22 Company News・Present

24 日本の建築物

SMILE 発刊元 有限会社 井坪工務店
〒395-0004
長野県飯田市上郷黒田693

発行に関するお問合せ 発行 ― (株)インブライ
〒310-0021
茨城県水戸市南町3-3-48
横須賀ビル3F

発行人―井坪寿晴
編集長―官谷浩志
制作 ― (株)日宣メディアックス
印刷 ― キクラ印刷(株)

Publisher / Toshiharu Itsubo
Editor in Chief / Hiroshi Kantani
Editor / Junko Akiyama
Assistant Editor / Takanori Matsuzaki
Design / Yukinori Fuse



MY LIFE

性格が人によって違うように暮らし方も千差万別。様々な分野で活躍中の方は、生き方にも確かなメソッドを持っています。そんな方達の生き方を紹介し、皆様の暮らしの糧になればと思います。



質の高い、永く愛用してもらえる革製品を提案する「くさかカバン店」

日下 功二・弘子

くさか こうじ ひろこ



伝統的な技術・手法をベースに、普遍的で、使い手に寄り添うパートナーとなる鞆・革製品を作り続ける日下ご夫妻です。

1. 革の縫製に使っているのは、珍しい足踏みミシン。小回りが効いて便利とのこと。
2. 縫製するための糸穴を開ける作業。迷うことなく正確に打ちつける。
3. 2階には様々な革素材をストック。型紙合わせて裁断する作業台も。



大学時代に会った「革」という素材

札幌市の観光名所でもある狸小路。その賑わいから少し離れた8丁目、功二さん・弘子さんのご夫婦が営む鞆・革製品の店舗兼工房「くさかカバン店」があります。風情ある建物に小さな文字の看板があるだけのひっそりとした佇まいです。

功二 「ここは、30年以上続いた呉服屋さんだったところ。静かでものづくりに集中できる雰囲気が入り、近くのビルから移ってきました」

功二さんは東京の大学で現代美術を学び、その作品づくりの中で革という素材に出会ったそうです。

功二 「切っても布みたいにはつれないし、自由に形を作れる。硬いようで柔らかいようで、触れば触れるだけ革らしい手触りと風合いが深まっていく。すごく面白い素材だなと思いました」

卒業後、独学で革でものづくりを始め、製品をショップに卸したり、カバンメーカーの修理を引き受けるようになりました。

功二 「同時に、もっと系統立てて学びたいと思い、職業訓練校の製靴を学ぶ講座に通い始めました。靴づくりのテクニクを靴づくりにフィードバックさせる感じ。そこで彼女と出会ったんです」

弘子 「もともと靴のデザインの仕事をしていた。作る仕事が好きで入りました。功二さんは革の扱いが上手くて、他の生徒とは全然レベルが違っていいなと思っていました」

その後、功二さんが実家のある北海道の三笠に戻らなければいけなくなり、それを機に結婚、三笠に移り住みます。

弘子 「東京出身でしたが、あんまり深く

考えなくて(笑)。住んだことがないころに住めるのは楽しいかなと」

功二 「三笠で展示や個展など行いながら、徐々に自分たちの作った製品を販売する形にシフトしていきました。その後、北村(現・岩見沢)に移り、作業場と展示スペースを設け、製品も少しずつ売れるようになりました」

弘子 「田舎でも自分たちのビジネスを成立させるにはどうすればいいか。それをものすごく考えました。それで、製品を展示して知ってもらい提供する。その人が欲しいものをオーダーメイドで作る。そういうスタイルになっていきました。札幌や本州からのお客様も増え、それで利便性の良い札幌に移ったんです」

いつでも企画会議ができるのがメリット

お店に入ると、落ち着いた雰囲気の中、様々な鞆や財布、小銭入れなどの革製品が棚やケースに並んでいます。その奥が工房で、お二人の革製品づくりの様子を見ながら、製品を選ぶことができます。

功二 「私たちは二人で一つのものを作るのではなく、一人が一つのものを責任持って完成させるスタイル。ただ、仕事も生活も一緒なので、いつでも企画会議ができるのがメリットですね。思いついたらすぐ『こういうの考えているんだけど、どう思う?』とか」

弘子 「自分たちが作りたいもの、あの人が使ってほしいと思うものを作るのが基本。作りたいもののイメージは頭の中に山ほどあって、多分一生かけても全部は作りきれないと思います」

作りたいもののイメージは頭の中に山ほどあって、多分一生かけても全部は作りきれないと思います。



4. 多彩な鞆や革製品が並ぶ、落ち着いた雰囲気の中の店内。若手作家の作品もある。
5. 思いついたらすぐ二人で企画会議。ノートにはアイデアがびっしり書かれている。
6. バッグの底の部分を丁寧に縫製する弘子さん。
7. 作業台にはヤットコやカナヅチ、豆カンナなどの革製品づくり専用道具が並ぶ。



気づいたこと、感じたことをつれづれなるままに書き綴る

社長ひとり言

2022年 9月

躰(しつけ)

近頃では、年回りなのか出会いより別れの方が多くなってきたような気がする。

気づくと私も50代に突入した。一般的には立派に中年と言われる歳だ。

お世話になった方たちが第一線から去ってゆく中、その人達が伝え守り育ててきたものについて考える事がある。何を未来に繋げて残していきたくったのか…

幼いころ祖母に連れられて初めて行った、地元の飯田市で7年置きに開催されるお練り祭り。小学生だった私はこの周期を知り祖母に『次は高校生、その次は大人…おばあちゃんとお祭り一緒に行ってくれる?』と言った。それから高校生、社会人となった私は祖母とお祭りに行かなかった。

今年、飯田市では7年に一度のお練祭りが開催された。

前前のお練祭りは父も祖母も健在で、大人になって初めて両親と祖母、そして自分の家族を連れてお練祭りを見に行った。その父も祖母も今はもう居ない。

過ぎてゆく時間が悲しい感情を和らげてくれたのか、昔の思い出を懐かしく愛おしく感じている。

今までの人生、たかだか50年弱であるが、これまでを振り返るとよく叱られた人生だ。

特に礼儀や人としてのマナーみたいなことについては、父親から所構わずよく頭ごなしに叱られた。

職人肌で説明不足…基本が頭ごなしなので、時には矛盾を感じたり、自分のことは棚に上げて…などと思ったりもした。

ただ現在の私の中にある道徳や倫理の多くは授業で学んだ事で

はなく、親父や先輩から生活を通して頭ごなしに教わったモノが不思議と多い。経験も少なく見識も低い幼い心では、感じたり理解できなかった領域はとても多かったんだと思う。

心で感じる事が出来ないのだから、頭ごなしにでも形や有り方を憶えさせられた。そしてこの教えられた形から本質に気づく事が私の場合かなり多かった。

形から入るとそこで得た体験を通じて心がついてくるものである。なるほど〜そうだよな!と思えたら血肉になる。

この体の中に宿る教えていただいた道徳・倫理を自分がしっかりと後進に伝えられているのか…

大声ではい!とは言えない。

叱ることは自分を律することでもあるからだ。

それに、表面だけのいい顔で通るのなら、知らん顔をして感情を出さず叱らない方が楽だし、適当でいい。

叱れる人、叱ってくれる人は愛情が深いのである。

時代感もあるので、頭ごなしには賛否がありそうだが、時として大切な時もありそうだ。

深く愛された私が愛を伝えられる強さをもちたいと願う今日のごろである。



Text by Toshiharu Itsubo September. 2022



Profile

井坪 寿晴
 ㈱井坪工務店代表取締役社長
 趣味は運動と読書。
 上達しない写真。
 最近のMyブームは音楽鑑賞。
 美しい音楽に心が癒されます。

Recent

私の夢はね〜と語る80歳を超えた老紳士達(異業種経営者)と月に1回会食をする機会を頂いている。50歳の私が諦めかけていることも、ほぼ全て何いってんだ!と一蹴される。信念と希望にあふれ、勇気に満ちて、日に新たな活動を続ける限り、青春は永遠にその人のものと言うが…その通りだな〜と思う。
●HPにて「社長のブログ」を日々更新中!ぜひご覧下さい。

MY LIFE



彼女は、かけがえのないパートナーかな。(功二)
 同じ目標に向かって一緒に生きていけるのは、
 本当に幸せなこと。(弘子)

自分にとって天職の仕事

くさかカバン店では、「靴づくりを教えてほしい」という声に応え、手縫いで靴製作する『かばん教室』も開いています。

功二 「最初の数ヶ月は道具の仕立て、刃物の研ぎだけ。その後、道具ケースなど小物を作って基本的技術を身につけ、始めてから一年半ぐらいたってから靴づくりを始めます。そこから完成までさらに数ヶ月かかります」

弘子 「道具もプロが使うものなので、費用もかかる。やる方にもそれなりの覚悟が必要なんです。でも、みなさん結構楽しんでくれていて、やっぱり一つ一つのものが出来上がると達成感が大きいみたい」

功二 「店では、札幌の若い作家さんの製品も紹介しています。私たちがいい年代になったので、若い人たちの後押しをすることがテーマになっている」
弘子 「ちゃんと仕事としてやっている

て、生計を立てられるようなお手伝いや応援ができたらいよいよね」

功二 「今の目標は、頭の中にあるものを一つでも多く作る事。多分全部は作れないし、また新しく作りたいものが生まれてくるので、イメージしたものを生み出していく。そこに喜びがあり、自分にとっては天職ですね」

弘子 「そうですね。生活の一部だし、多分一生続けられる大切なものですね」
功二 「私にとって彼女は、かけがえのないパートナーかな。生活と仕事の区別がなくて24時間いつでも企画会議ができますから(笑)。そんなパートナー、他にいないです!」

弘子 「やったー、ありがとうございませす(お辞儀)。私も最高のパートナーだと思っています。言いたいことはちゃんと言い合えるし、同じ目標に向かって一緒に生きていけるのは本当に幸せなことだなと感じています」

日下 功二・弘子



日下功二●北海道芦別市出身。「くさかカバン店」代表。1995年に北海道三笠市で「日下公司」立ち上げ。1997年空知郡北村(現・岩見沢)に工房を移転。1999年札幌店開店(第2三谷ビル2階)。2007年現在地・狸小路8丁目に移転し、2013年屋号を「くさかカバン店」に変更。日下弘子●東京都出身。靴のデザインの仕事を終って革製品づくりに。功二さんと結婚し北海道に移住。二人で「くさかカバン店」を営み、そのあたたかみのある製品は全国に多くのファンを持つ。

「くさかカバン店」

〒060-0063
 札幌市中央区南3条西8丁目7-3
 TEL&FAX.011-210-7388
 店舗営業日:金・土・日・月
 営業時間:11:00~19:00(日曜は17時まで)
<https://kusaka.net/>
 *現在、オーダーメイドは行なっていません。



… 窒息空間から深呼吸空間へ …

à La carte of Life

～減らせば減らすほど、良い?～

和室・リビングルーム

《モノの多過ぎがもたらす“三重苦”!?!》

ではあなたなら、どんな空間だったら深呼吸したくなるでしょうか?
やましたひでこは、30代の頃に訪れた高野山の宿坊の一室で、閃いたそう。「これだ!物が少ないのに、必要充分。静謐で、究極の心地よさ。」そして、自宅に帰って即座に自分のクローゼットの断捨離を始めた。それが、現在の「断捨離」につながる最初の最初のこと。



モノに空間を乗っ取られている和室。

もうひとつクイズです。モノが多くなり過ぎると、どんな「苦しさ」が出てくるでしょうか?
3つ思い浮かべてみてください。
答えは、「見苦しさ」「息苦しさ」「重苦しさ」という三重苦。
今の時期なら「暑苦しさ」もあって四重苦。例えば乗り込んだ電車が超満員だったとします。その空間で思いつき深呼吸: 息を止めて、もう少し空かないかな、とジッと降りる駅が来るまで耐える。窒息空間とは、実はモノもコトも人間関係も詰まりに詰まっている状態です。

Teacher

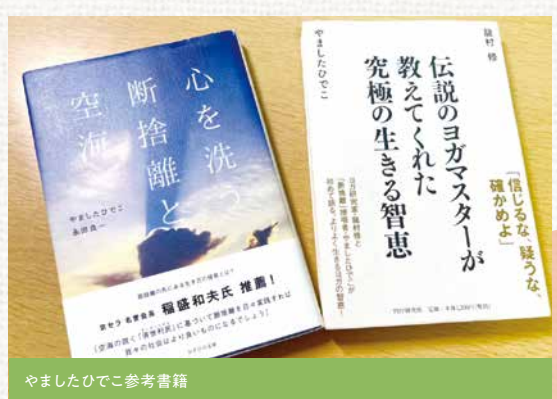


やましたひでこ公認
断捨離®トレーナーの
三島理恵です。

「開かずの間」を娘の部屋にするために絵本1,100冊を断捨離した密着取材が2017年第一回「ウチ、断捨離しました!」(BS朝日、2時間スペシャル)で放送され、反響を呼んだ。2019年1月より、やましたひでこ公認の断捨離®トレーナーとして活動中。

●BLOG <http://ameblo.jp/7doors-cool/>
●HP <https://danshari-windoor.com>

この「暮らしのアラカルト」で「断捨離」について初めて記事を書かせていただいたからもうすぐ2年。今号もお読みくださりありがとうございます。
初回は、「断捨離」は、提唱者やましたひでこが学生時代にであったヨガの断行・捨行・離行に着想を得て、日常生活の「片づけ」に落とし込んだ自己探訪メソッド」と書きました。
つまり、「整理・片づけ術のひとつ」として知られていますが土台となるのは「断捨離」ヨガなのです。
ヨガの中でも「沖ヨガ」です。やましたひでこは当時の沖ヨガ修道場で「正しい食事」や「健康の原則」を徹底的に学び、沖ヨガ指導員をしながら、ヨガを続けていたのです。



やましたひでこ参考書籍

減らせば減らすほど、
良いの?!

呼吸空間を目指して、モノを捨て続ければ良いのかという?



どちらも「過ぎ」という点で同じ、と断捨離ではとらえます。
「どこまでも減らすだけ減らした」のに、モヤモヤが止まらずスッキリしないという方もいます。
そんな時、「空間の肌触り」を意識してみてくださいませんか?

ひとつ、ご紹介したい文があります。「断捨離はヨガから生まれている、という不思議に思う方も、この『捨の心』を読めばきっと納得されるでしょう。私にとって『原点であり古里』です。(やましたひでこ)」
沖ヨガ創始者の沖正弘先生による「捨の心」はこんな風に始まります。

『捨の心』沖正弘

宗教の心とは、捨の心である。
捨の心とは求めぬ心である。
離れた心である。
忘れた心である。
気にかねぬ心である。
ひつかからない心である。
執着せぬ心である。
そのまま受け取る心である。

以下同様

実は私も、この文がすこく好きになり、落ち込んだ時や物事が停滞している時に読み返すのです。すると不思議とスッキリして、またやる気が湧いて来ます。

※注: 『捨の心』全文は、やましたひでこ書籍やブログにも掲載されているので、興味のある方は検索してみてください。私のブログやHPからお問い合わせいただいても結構です。



ガサガサギスギスに 潤いをプラスしよう!



長年「ケア」されていなかった畳。カサカサ~

お肌がガサガサしてしまったり時には必要なのは「潤い」。空間も、潤いが減り過ぎてガサガサ、ギスギスしてしまった場合には、「潤いをプラス」しましょう。



新しい畳。和室が「息を吹き返した」感!

「潤い」「艶」として今度は、引き算でなく足し算です。
何を足しましょうか?

- 好きな絵を飾る
- お気に入りのオブジェをハッキリ置く
- 大切な写真を額に入れていつも見えるようにする

あなたなら、どんなモノが浮かびますか?

Before



モノの居場所はあってもヒトの居場所は?

- Q. その空間にいて、自分はいったいどんな呼吸をしているか?
- Q. 日常、身を置いている空間は、窒息空間?それとも深呼吸空間?



断捨離は「空間のヨガ」

モノひとつから着手し、空間全体を見ていく中で最も大切にするのは「命」であり、「呼吸」です。

右下のQ.ふたつ、あなたの答えは、いかがでしょうか?

After

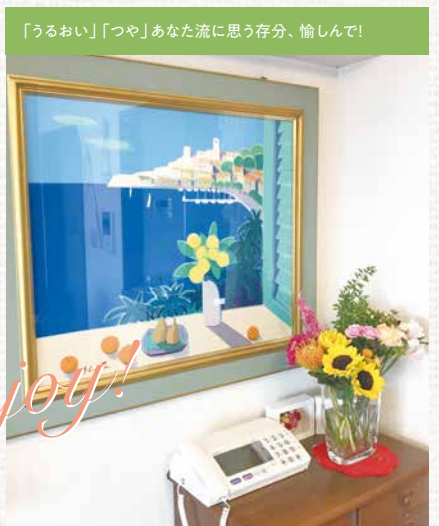


同じ場所とは思えない!呼吸がしやすくなった!

片づけだと思っていたのに「呼吸」なの?と、ピンと来ないかもしれませんが、私は最初、そうでした。
断捨離は、「住環境」「住空間」を心地よく、長く深い呼吸ができて、「こきげん」がふれる場にするメソッドです。



ニスや塗料に塗り直して「ケア」したら、フローリングも息を吹き返す!



Enjoy!

あなたが「深呼吸したくなる」空間づくり、という視点で断捨離すること。この秋、試してみられてはいかがでしょうか。

今号のまとめ

- 1 「過剰を憂いて」今の自分にとって「多過ぎに気づき、引き算」していくこと
- 2 モノ・コト・人間関係についての過剰が「自分を煩わす・損なう」と気づいたなら、目指すは「最適化」
- 3 最小限化、最低限化ではない。
- 4 空間の肌触りを意識する。「潤い」「艶」を大切に。
- 5 片づけられない、と悩んで進まない時は「呼吸する空間を作る」の視点を持ってみる。



庭が眺められる洋室はお気に入りの場所です

井坪で2度目の建築

今回リニア新幹線駅周辺整備に伴い、移転をすることになりました。

旧宅が約30年前に井坪工務店さんに建築してもらい住んで居ましたが全くくらくが無くしっかりした造りであった事、またメンテナンスが充実していて安心できた事もあり再度、新築工事をお願いしました。

先代とは中学校の同級生でもあったことから当時は新築をお願いしました。

今回、井坪工務店さんは代替わりしていましたが社員さんから家づくりに対する考え方などお聞きし今も昔と変わらずやられているとさらに安心しました。

心休まる家に

間取りを決める際、年を重ねても住みやすい機能的な家(平屋、バリアフリー)、モダンでありながら心休まる落ち着いた家になりたいと考えていました。

その希望を汲取ってもらい図面を書いていただきました。どの部屋にも要望をいれていただき各部屋にお気に入りの所があります。

その中でも、普段は開放的だけど必要に応じて独立した部屋として利用可能なLDKがお気に入りです。他にも庭を眺めながらゆっくりできる洋室もお気に入りです。

夏を過ごしましたが、猛暑の夏でもエアコンの使用は午後の半日くらいで風通しが良いので快適です。エアコン使う頻度が少ない分、電気代も節約となります。

お気に入りの洋室で風にあたりながら庭を眺めるのが日課となってきています。

またアトリエも良い空間となり趣味を楽しむことが出来ています。

外観もモダンでありながら落ち着いた雰囲気となり終の棲家として満足しています。

最後に、担当設計士さんが細かい要望を全て応えてくれて親切に対応していただきありがとうございました。



外構の植栽にもあったモダンな外観



お気に入りの部屋でご夫婦並び撮影

終の棲家

施工事例集

Y様邸

01



アトリエではご主人が絵を楽しめます



和風の玄関でお客様をお迎えます



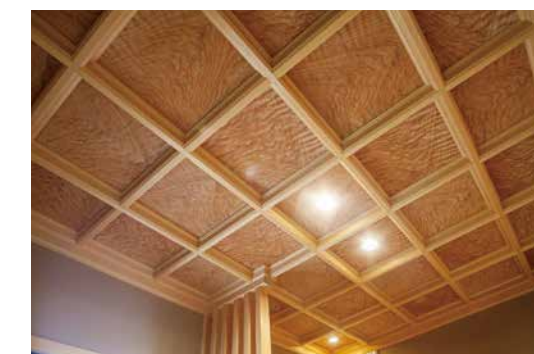
リビングには畳スペースを設けました



扉を開けておくと広く開放的な大空間へ



L型のキッチン。作業効率が良く、使い易いです



玄関入って見える格子天井。和風がさらに引き立ちます



光の差し込む吹抜けがある明るいリビング



LDK横の和室。
落ち着いた雰囲気を感じられます



周りからは見えにくい物干し場。
木ルーバーなので風が通り抜けます

タイミングが重なり始まりました

今まではアパートに住んで居ましたが、一番上の子が小学校に上がる前に家を建てたいと思っていました。そんな矢先、実家の隣の土地がタイミングよく売りに出ましてこのタイミングしかないと思い、家づくりをスタートしました。

雑誌を見たり、インターネットでハウジングセンターに入っているメーカーを調べたりしてからハウジングセンターに行き各社見学させていただきました。

木が多く使われている家を建てたいと考えていて見学した中でも候補を3社に絞りました。

その中でも外観のデザインが好みだったので、井坪工務店さんを選ばせていただきました。

こだわりの間取り

住みやすさ、和風、と長年住む家なので飽きがない家にと考えてみました。また、夫婦それぞれこだわり自分は玄関と和室、妻はリビングをこだわりました。玄関は入ってすぐ多くの木を感じられるように天井・壁・床と多くの所を木で仕上げ、頂上土間の所に一部白い玉石を敷いてもらいより和を感じられるようにしていただきました。和室にはアクセントとして丸い窓をつけてもらいました。こだわりのLDKですが建築中はちょっと狭いかなと思いましたがそんなことなく住みだしてからは吹抜けがあり天井が高い縦・横と広く感じます。

まだ住みだしてからあまり長くないですが各所に収納があり物が溢れないので部屋の中がスッキリととても過ごしやすいです。洗濯室を作ったことで天候を気にすることなく干せるのでとてもいいです。何より、アパートにいた時はお隣などに気を使って生活していたのですがそういうことが無くなりとても心に余裕が出来たことが一番新築してよかったことです。

井坪工務店さんには様々なお願いをしましたが叶えていただきありがとうございます。



キッチン横のカウンターでは
子供達が勉強しています



大きな屋根が特徴のモダンな外観



陽あたりのいいデッキで

家族でのびのびできる家

02

施工事例集

T様邸



廊下にある広い洗面台



広いLDKではみんなが
のびのびできます



玄関ホールは木を多く見せました。
土間の玉石もお気に入りです

お取り寄せの逸品

伝える、残す。

伝承の逸品

石塚硝子株式会社

〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地

TEL.0587-37-2024

<https://aderia.jp>

いまの若者が見てもきっと感じるレトロ感が 現代の生活にもポップに波長が合うグラス。

《台付きグラス & ボンボン入れ》

「アデアレトロ」は、創業約200年を迎えたガラス食器メーカー石塚硝子株式会社（本社：愛知県岩倉市）が、1970年代に生産していた製品のレトロポップな柄を復刻したグラスシリーズ。

2018年の発売から累計約100万個（2022年6月現在）を出荷し大ヒット。安心の自社工場による日本製、単なる復刻ではなく「現代の生活でも使いやすいこと」を大切に考えて日々の暮らしに馴染み、長くお使い頂けるよう、より使いやすい形状へ変更。また商品本体だけでなくパッケージまで当時の雰囲気漂わせるこだわりは幅広いファンを魅了し続けます。

開発当初からInstagramを中心とした積極的なファンベースマーケティングを行い、商品開発やイベント企画に反映させています。ラインナップは14柄12種類。

一番人気の「台付きグラス」をはじめ、お菓子や小物収納にもお使い頂ける「ボンボン入れ」などノスタルジックな取り揃えです。

A アデアレトロ 台付グラス ¥770円（税込）

サイズ／幅70mm×高さ133mm
容量／335ml 素材／ソーダガラス
※絵柄は左から梨、花まわし、野ばな

B アデアレトロ ボンボン入れ ミニ ¥770円（税込）

サイズ／幅65mm×高さ95mm
容量／375ml 素材／ソーダガラス
※絵柄は左からアリス、花ざかり



暮らしの中の ESSAY
ひと・こと・ものかたり

世界一のおいしい料理



(写真・森優子/ポーランド・ワルシャワ)

私が旅の虫であることを知ると、「きつと色々な外国語を話せるのね」と思い込んでくれる人が多い。しかしじつさい話せるのは高校生レベルの英語のみで、あとは生まれつきの関西ノリとジェスチャーでなんとか切り抜けているのが現実なのである。とほほ。

ただし、次の三つだけは必ず現地の言葉で覚えるようにしている。「こんにちわ」「ありがとう」、そして何を食べてもはずせないのが「おいしい」だ。

高級レストランであれ屋台であれ、食べた人から「おいしい」と言われて不機嫌になる人はまずいないからだ。仏頂面の給仕さんに一瞬笑顔がこぼれたり、厨房から料理人が出てきて抱きしめてくれたり。「おいしい」という言葉には、半径三メートル以内をハッピーにする力が

あるように思うのだ。

旅好きの友人と三人で、これまで外国で食べた物の中でいちばんおいしかったものを挙げてみたことがあった。「うーん。迷うけど、マイベストはタイの市場で買ってその場で食べたマンゴーかな。あの味は言葉にできない」

「私はね、イギリスに留学して初めてできた友だちと学食で食べたキッシュ。なぜか有名店で食べた豪華なキッシュよりも、おいしかった気がするの」

同じものを日本で食べてもたどえそのほうがクオリティが高くて、現地での感動をいまも越えないというのは、ひとつの「旅あるある」かもしれない。湿度や気温、シチュエーションも影響するのかなと話し合った。

「ところで、あなたの世界一は？」

自分の番がまわってきたとき、じつは私は少し口ごもったのだ。とっさに浮かんだのは、ルーマニアの「マリガ・ク・ブランツァ」。トウモロコシの粗挽き粉（コーンミール）を煮てヤギ乳のチーズを加えたもので、イタリアでもポレンタという名でおなじみの料理だ。

「それ、おいしそうじゃん」

「うん、でもね、じつは...」

というのは、それは自分が旅先で食べた中でいちばんおいしくて、でもいちばんまずかったものでもあったからだ。

91年の秋、89年のドイツのベルリンの壁の崩壊をきっかけに中欧に民主化が広がり、かのルーマニアでも独裁政権が滅びた二年後にあたる。人々の暮らしはまだ貧しかった。それでも客人をもてなそうと、バス停で知り合ったマリアナと



森 優子 Mori Yuko

旅行エッセイスト。1967年大阪生まれ。ガイドブックの編集ライターを経て独立。著書は「旅から」(幻冬舎)「女性のためのトラブル知らずの海外旅行術」(晶文社)ほか多数。足で歩いた各地の空気感や旅のノウハウを伝えるトークショーのファンも多い。

FACEBOOK 森優子のページ
<https://www.facebook.com/yuko.mori.944>

いう若い女性が家へ招き入れて振舞ってくれたのがマリナだ。彼女と幼い弟、そして年齢の割に白髪の多い両親がここに見守る中、私の前にシチュー皿に山盛りのそれが差し出された。これを作るために薪を使い果たしたのか、秋の冷え込む夜なのに、ストーブの火はすでに消えている。

「召し上がれ。私たちはもう済ませたから、あなた一人で食べていいよ」

もちろんそんなのは大ウソで、その皿が家族全員分の夕飯だったはずだ。その味は慣れないヤギ乳のクセと殺物の雑味が強く、じつは呑み込むのに苦労するほどだった。でも必死で平らげて、そして覚えたてのルーマニア語で「おいしい」と言ったとき、皆が一斉に「よかった！」と歓声をあげたのだ。

この世界はきつと、数えきれないほどの「おいしい」でできている。レビューの星の数や成分の数値では、とうてい測れっこないんだろ。

住み継ぐ為の いつぼの家まもり



工務部 工務
アフター担当
清水 高之

井坪工務店では『いい家をつくり、守ること』を大切にしてきました。このコーナーでは、実際に起こった不具合の対応事例から、オーナー様ご自身でもできるセルフメンテナンスや、注意していただきたいことをご紹介します。

便利…でも使用には注意! メラミンスポンジ

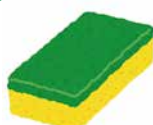


メラミンスポンジは汚れを削り取るので、加工が剥がれてしまったり、傷が付く恐れがあります。

【実際に起こった不具合】



おそうじはスポンジ(ポリウレタンフォーム)か
やわらかい布がおすすめです



トイレのおそうじシートは1枚ずつ流しましょう

最近人気のトイレ用おそうじシートですが大量のシートをトイレに流すとシートがとけずに詰まりの原因に。つまりを避ける為1枚ずつ流すか、たくさん使用した際は燃えるゴミとして処分して下さい。



見回り・巡回サービス(有償)も承ります。

「実家を井坪工務店で建築したが、遠方に住んでいるので管理できない…」などのご事情がある方は、お気軽にお問い合わせください。



いつぼ大工が教える DIYコーナー

今回はDIYコーナー1回目ということで
オーソドックスな小物入れを作っていきます!

Vol.1 「小物入れを作ろう」

■材料

- ① 側板A(杉板) 27×9×1.3cm 2枚
- ② 側板B(杉板) 9×9×1.3cm 2枚
- ③ 底板(杉板) 27×9×1.3cm 1枚
- ④ 仕切り板(杉板) 16.5×9×1.3cm 1枚
- ⑤ ミニビス(ブロンズ) 2.5cm
- ⑥ 塗料(アンティークワックス 又はオイルステイン)

■使う道具

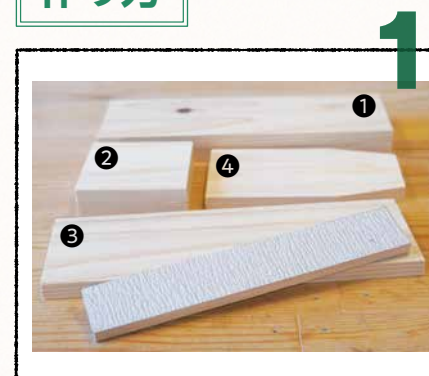
- ・ドライバー(電動ドライバー)
- ・キリ
- ・ノコギリ
- ・サンドペーパー

Let's
DIY!



工務部 工場リーダー 中村 正憲

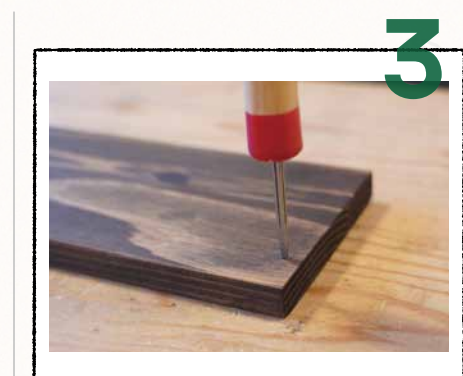
作り方



寸法に切った材料の角をサンドペーパーで磨きます。



⑥塗料を布でのばしながら塗ります。



①側板A・③底板にビス固定する下穴をキリであけます。



底板に②側板Bをビスで固定しコの字に組立てます。



工程4で作ったコの字に①側板Aをビスで固定します。

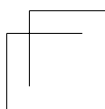
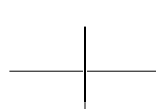
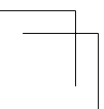
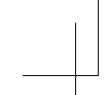


④仕切り板を真ん中に入れビスで固定します。

ご意見、アイデア募集

■ 巻末ハガキに記入の上 郵送して下さい ■ 右記QRコードを読み込んでご記入下さい
ご意見欄にお書き下さい♪





Ranking 暮らしのランキングファクトリー

1位 コールマン インフィニティチェア

リラックスを追求した贅沢なアウトドアチェア。ストレスなしで、よい座り心地。設置/収納もカンタン。座ったままでのリクライニングが可能。

- 使用時サイズ/約W92cm×D69cm×H110cm
- 重量/約8.8kg ●色/オリーブ
- 材質/ポリエステル、スチール



2位 DesertFox アウトドアチェア

2個セット。専用収納袋付きで収納スペースをとらず持ち運びに便利。独自開発のカップホルダー付き。

- 使用時サイズ/約W55cm×D40cm×H90cm
- 重量/約2kg ●色/ブラック
- 材質/カーボンスチール、オックスフォード布



4位 BUNDOK ラウンジチェア

開くだけで使える簡単セットアップ。持ち運びも便利で各種レジャーで活躍!

- 使用時サイズ/約W70cm×D50cm×H78cm
- 重量/約2.3kg ●色/ベージュ
- 材質/ポリエステル、スチール、その他



3位 DOD スゴイス

他の類似チェアと比べて幅も高さもゆったりサイズ。肩まで包み込まれリラックスすることが可能。生地素材にコットンを採用し火の粉に強い。高さ調整4段階。

- 使用時サイズ/約W60cm×D70cm×H69/84.5/89/93.5cm
- 重量/約2.3kg ●色/カーキ
- 材質/アルミ合金、コットン、その他



5位 DesertFox アウトドアチェア

軽量の上、専用収納袋付きで携帯がとってもラク。独自開発のカップホルダーが便利。枕付き。

- 使用時サイズ/約W55cm×D40cm×H90cm
- 重量/約2kg ●色/オレンジ/ハイバックWB
- 材質/カーボンスチール、オックスフォード布



※参考資料/Amazon 売れ筋ランキングより (2022年7月現在) ※写真はすべてイメージ

屋外活動での必須アイテム! アウトドアチェア ランキング

キャンプやグランピングがブームの中、チェアリングなるアウトドアも人気。そこで必須となるアウトドアチェアの売り上げ人気ベスト5をご紹介します!!

わが社の Vol. 32 がんばり人



仕事の付き合いでしか知らない彼が、きまじめ一本に見える彼女が、実はとっても楽しい一面を持っていた! 当社社員にスポットを当ててその人となりをご紹介します。

2008年入社 ナビゲーター
原 浩一
Koichi Hara
■WORK/家づくりに関するお客様対応(資金・土地)全般
■家族構成/妻・娘2人・母(5人家族)



伊那でも匠塾(セミナー)を開催

異業種からの転職でしたが やりがいは無限大です!

お客様に寄り添う気持ちは同じ
配属先は「ナビゲーター」。土地や中古住宅のこと、保険やローンのアドバイス等を行う仕事です。初めての家づくりでわからない事や不安な事も多くあると思いますが、お客様と信頼関係を築くため一人ひとり丁寧にコミュニケーションを取りながら、しっかりと理解することを念頭に置いて話を聞くように心掛けています。お客様に寄り添う気持ちは、前職の時と根底は同じだと思います。

これからの目標は
井坪工務店の良いところは、会社の理念やスロージャーが明確で社員全員が同じ方向を向いて仕事に取り組んでいること。お客様に寄り添い、高い品質で形にし、長期に渡り守って行くという会社の考えをこれから先も沢山のお客様に感じていただけるよう、そしてお客様の期待を常に超え笑顔と幸せに繋げられるようにする事がこれからの目標です。

これまでの経験を活かし新たなステージへ
以前はホテルの結婚式場に勤務していました。人生の門出である結婚式に携われる事は責任も大きいですが、お客様の幸せの瞬間に立ち会える貴重な経験をさせてもらいました。その後ここで培った経験を活かし、新たなステージで仕事をしたいと考えよう。そんな時、井坪工務店の会長・社長とご縁があり、色々と相談に乗っていただいた経緯があります。前職とは違った職種で不安もありましたが入社を決意し、現在に至ります。



設計部 永良 春吉
お互いにベテラン同士ですし、土地の関係や新築工事のお客様対応の際に一緒になる事が多いですが、これからもよろしくお願ひします



ノートパソコン
資金計画案を作成したり匠塾(土地・資金セミナー)に使う資料が入っています。お客様の夢を形にする為の相棒です



資金・土地セミナーを開催し、家づくりの不安を解消します

「秋刀魚(さんま)」 暦のことば

秋の代表格の味覚であるさんま。 今後も日本人の食卓にあり続けてほしい。



殿様が庶民から献上された焼いたさんまの美味に感嘆した、という落語「目黒のさんま」。目黒のさんま祭りの由来ともなっている有名な落語。古くから人々に馴染みのある魚が「さんま」である。
その語源は様々あるが細長い姿から「狭真魚(さまな)」と呼ばれたのが「さんま」に変化したのが有力。かの文豪夏目漱石は「我輩は猫である」の中で、当て字で「三馬」とも。現在使われる「秋刀魚」の表記は秋が旬で刀のような魚といふことで大正時代より広く使われるようになった。
江戸時代には「サヨリ」に似るがそれより劣ると下魚の扱いを受けていたさんまではあるが、口ウソクや燈油が高価なためさんまの油を代用したという記述もある。そして何より炭火で焼いたさんまの美味に気づ

いたことも先の落語にもあるように先人の知恵によるもの。
秋味の代名詞でもあるさんまだが、最近では地球温暖化による海水温の上昇や海流の影響、そして近隣の国々の漁獲高が増えたこともあり、日本の漁獲量が減り、さんまの値が高騰することも多々ある。それでもやはり旬のさんまを食したいものだ。
そこで購入する際、さんまの鮮度の見極めだが、①体がまっすぐなこと ②目が濁っていない ③口先が少し黄色い、などが上げられる。調理は塩焼きにして大根おろしを添えていただくのが一番だが、スタチやカボスなどの柑橘類を絞って、ポン酢や醤油をかけていただくのも美味い。
今日の夕飯はさんま。少々お高くて、日本の秋の旬は外せない。

Language of a calendar 暦には毎日素敵な記念日があります。その記念日に秘められた物語や謂われをご紹介します。



40種類のアトラクションを 大満喫!!

那須高原の大自然に囲まれた、北関東最大級の遊園地。

ぶら下がり式コースター「F² (エフ・ツー)」をはじめとする絶叫系からお子様向けまで楽しめる計8種類のコースターや、モーションシートを使用した日本初のシューティングアトラクション「XDダークライド」などの屋内施設も充実。約40種類のアトラクションのうち、半数以上が3歳未満のお子様も利用可能。

さらに、「日本一ペットフレンドリーな遊園地」を目指し、わんこと一緒に乗れるアトラクションも多数揃え、屋内外のドックランやドックカフェなどわんこと楽しめる設備が充実しています。



那須ハイランドパーク TEL.0287-78-1150
〒325-0398 栃木県那須郡那須町高久乙 3375

<https://nasuhai.co.jp/> 那須ハイランドパーク



**お手入れかんたん
キッチンセミナー** 15日・16日
10:00~12:00

**ホット快適
おふるセミナー** 15日・16日
13:00~15:00

**しりたい
トイレセミナー** 16日
15:00~16:00

**意外と身近な
最先端技術セミナー**
15日 15:00~16:00

**聞いて得する
相続セミナー** 15日・16日

オーナー様限定 知ってかしく選ぶ
暮らし快適フェア 2022. 10.15(土)、16(日)
10:00~17:00

ご来場お待ちしております

**あんしん耐震
セミナー** 15日・16日
10:00~11:00

**健康省エネ
セミナー** 15日・16日
11:00~12:00

人気のワークショップ
**クラフト
ファクトリー**

詳細な内容はDMにてお届けします!

■巻末ハガキの使い方

巻末ハガキは読者の皆様のご意見や要望をお聞きし、本誌作成の参考にするための大切な「ご意見箱」のようなハガキです。またプレゼントの応募にも利用できますので、ご活用下さい。

- **プレゼント応募**…プレゼントをご希望か否かを□にチェックを入れて下さい。
- **読者アンケート**…面白かった記事の□にチェックを入れて下さい。
- **リフォームに関するアンケート**…リフォームのご予定やリフォームをしてみたい場所についてのアンケートにご協力をお願い致します。ご連絡が不要の場合には「ご相談の有無」の項目で「必要なし」の□にチェックを入れてお送りください。
- **お困りごと相談**…お電話をするまでには無い事でも、気になっている事があればお気軽に相談内容等をご記入の上、お送り下さい。

※個人情報保護法にもとづき、お客様の個人情報は厳重に保管、管理いたします
※当社では、お客様のお名前、ご住所などの個人情報は、目的以外には一切使用いたしません
※ご記入いただいた個人情報は、お客様の了承を得た場合を除き、第三者に提供・開示いたしません。

ご応募頂いた方に **抽選プレゼント!**

巻末ハガキに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

**プレゼント
5名様**



ボンボン入れ(ミニ)

レトロで可愛いボンボン入れ(ミニ)。昭和の家庭では、ガラスの卓上保存容器は「ボンボン入れ」と呼ばれ親しまれていました。お菓子や小物などの保存に。※柄は選べません。

■サイズ: 口径65mm×高さ95mm ■容量: 375ml
※プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

応募締切2022/11/30(水)